



卒業後、生活リズムや日中の過ごす場所(就労先)など、大きく変化する高等部3年生ですが、これまでの支援が継続してできるように、在学中に「移行支援会議」を行っています。どんな人たちが集まるのか、どんなことを話し合うのか、「移行支援会議」についてご紹介します。



移行支援会議とは？

移行支援会議とは、文字通り、学校から卒業後の生活へと移行する橋渡しとなる大切な会議です。卒業後の本人・保護者の願いを実現するための情報交換、支援内容の確認、支援についての役割分担を確認していくことを目的としています。進路先への引き継ぎだけではなく、**卒業後の生活全般に目を向け、生徒の「願い」を関係機関で支援していくための会議**です。



会議への参加者は？

- ①本人、②保護者、③進路先担当者、④相談支援事業所担当者、⑤市町村福祉課担当者
 - ⑥他関係機関(グループホーム担当者、児童相談所担当者)、⑦ハローワーク担当者(一般就労、就労継続支援A型事業所の場合)、⑧就業生活支援センター担当者(一般就労の場合)、
 - ⑨学級担任、⑩進路指導主事
- 少なくとも、7名の関係者が集まります。



会議では、どんなことを確認するの？

勤務時間、休憩時間、通勤方法等の確認、ユニフォームサイズの確認等(一般就労の場合)
利用開始日、利用時間、送迎、給食等の確認等(福祉サービス利用の場合)
福祉サービス手続きや年金、手帳等の説明等
相談支援機関からの支援についての説明及び確認事項等



保護者のみなさまにご協力いただきたいこと

生徒の卒業後の生活を、穏やかに、スムーズにスタートさせるためにも、とても大切な会議です。しかし、会議参加者が多く、日程の調整がとても難しい状況です。日程調整の際には、**できるだけたくさんの「可能な日」**をお知らせください。ご協力、よろしくお願いいたします。



卒業までのスケジュール

月	一般就労	就労継続支援A型	就労継続支援B型	生活介護
12月	移行支援会議についての説明(参観日)			
	就職面接準備(練習)	相談支援事業所へ連絡		
1月	就職面接	移行支援会議日通知(1月下旬)		
	移行支援会議			
3月	就職前健診等	事業所との契約		
	新社会人スタート!!			

